

平成 29 年 (2017 年) 10 月 4 日

City of Sapporo

報道機関各社 様

煙突断熱材破損物等に係る市有施設の緊急点検の実施状況について
(第 26 報 ; 最終報告)

平成 28 年 10 月に判明した市有施設における煙突断熱材の落下を受け、下記 1 のとおり緊急点検を実施し、その結果については随時情報提供してきたところです。

平成 29 年 2 月 2 日の第 25 報にて煙突の改修が未定であった 4 施設について、改修に着手または改修予定が決定したのでお知らせいたします。

1 調査内容

市有施設のうち次の(1)～(3)に該当する 298 施設について、石綿 (アスベスト) を含有するおそれのある断熱材の剥落の状況について緊急の点検を行ったもの。

- (1) しゅん工年が平成 8 年以前 (しゅん工後に改修工事を行った建築物を含む)
- (2) 建築物の構造が鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄骨造
- (3) 煙突で煙突用断熱材が使用されている

2 調査結果

煙突用石綿断熱材等の落下が確認された施設 43 施設 (別表 1 のとおり)

3 煙突の改修状況 (別表 1 のとおり)

- | | |
|--------------------------|-------------|
| (1) 改修が完了し、再稼働している施設 | 36 施設 |
| (2) 今後ボイラーを使用しない施設 | 4 施設 |
| (3) <u>改修中または改修予定の施設</u> | <u>4 施設</u> |

※No. 23 中部水道センターは対象煙突が 2 本あり、それぞれの煙突で対応が異なるため(1)と(2)で計上されておりますので、施設数の合計が 44 施設となっております。

4 今後の対応

煙突断熱材破損物等に係る市有施設の緊急点検の対応は今回の改修をもって終了いたします。

また、煙突用石綿断熱材が使用されている煙突については、「札幌市市有施設における石綿含有建材対策要領」に基づく点検等を実施し、適切に管理してまいります。

5 過去の対応経過

緊急点検の詳細及び過去の報道発表資料については下記ホームページ

「煙突断熱材破損物等に係る市有施設の緊急点検について」

(http://www.city.sapporo.jp/kankyo/taiki_osen/kisei/asbesto/kinkyutenken.html) をご覧ください。